

避難所施設被災状況チェックシート

- 1 避難所マニュアルに掲載の避難所の耐震に関する図面で、×がしてある棟は、旧耐震以前の施設で耐震診断の結果で地震避難所として使えない建物（耐震補強未実施）又は耐震診断未実施で安全が確認されていない建物であるため、危険度判定士の判定で安全と判断されるまでは避難所として使用することは出来ません。（耐震に関する図面が添付していない施設は、避難施設台帳及び施設管理者に建築年度を確認し旧耐震以前（S56年6月以降に建築確認を受けた新耐震基準の棟以外）及び耐震診断未実施の施設又は耐震診断実施後のIS値が0.6、q値が1.0未満の棟も上記と同様で×の棟とします。）
- 2 施設の安全性の確認は、応急危険度判定士の判定によりますが、早期派遣が無理な場合は、施設管理者の協力のもと、このチェックシートを使用し、目視による点検を×のない建物で棟ごとに実施し確認します。
- 3 質問1から順番に点検を行い、質問1～7までの質問が、②又は③と判断された場合は、建物内には入ることをせず、災害対策本部へ連絡し、指示を求めます。
- 4 危険と認められる場所については、張り紙をするなど立ち入り禁止とします。
- 5 このチェックシートの結果に関わらず、少しでも建物の状況に不安がある場合は、災害対策本部へ連絡し、応急危険度判定士による判定を待ちます。

避難所名 _____

点検実施日時 月 日 時 分 _____

点検実施者名 _____

次の質問の該当するところに○をつけてください。

質問		該当項目
1	隣接する建物が傾き、避難所に倒れ込む危険性がありますか？	① いいえ ② 傾いている感じがする ③ 倒れ込みそうである
2	建物周辺に地すべり、がけ崩れ、地割れ、噴砂・液状化、地盤沈下などが生じましたか？	① いいえ ② 生じた ③ ひどく生じた
3	建物が沈下しましたか？あるいは、建物周囲の地面が沈下しましたか？	① いいえ ② 壊れたところがある ③ ひどく壊れた
4	建物が傾斜しましたか？	① いいえ ② 傾斜したような感じがする ③ 明らかに傾斜した
5	外部の柱や壁にひび割れがありますか？	① いいえ ② 比較的大きなひび割れが入っている ③ 大きなひび割れが多数ある

質問		当該項目
6	外壁タイル・モルタルなどが落下しましたか？	① いいえ ② 落下しかけている ③ 落下している
7	床が壊れましたか？	① いいえ ② 少し傾いている、下がっている ③ 大きく傾斜している、下がっている
8	内部のコンクリートの柱、壁にひび割れがありますか？	① いいえ ② 比較的大きなひび割れがある ③ 大きなひび割れが多数ある
9	建具やドアが壊れましたか？	① いいえ ② 建具・ドアが動かない ③ 建具・ドアが壊れた
10	天井、照明器具が落下しましたか？	① いいえ ② 落下しかけている ③ 落下した
11	その他、目についた被害を記入してください。 (例：塀が壊れた、水・ガスが漏れている、家具が倒れたなど)	

<p>★ チェックシート結果による対応</p> <p>◎ ③の答えが一つでもある場合は、「危険」です。 施設内へは立ち入らず、災害対策本部へ連絡し、他の避難所への移動等、必要な対応を検討します。</p> <p>◎ ②の答えが一つでもある場合は、「要注意」です。 施設内へは立ち入らず、災害対策本部へ連絡し、応急的な補強を行う等、必要な措置を講じます。</p> <p>◎ ①のみの場合 危険箇所に注意し、施設を使用します。</p> <p>★ 余震により被害が進んだと思われる場合は、再度チェックシートで被災状況を点検してください。</p> <p>★ このチェックシートによる判断は、あくまで臨時的なものであり、災害対策本部へ連絡し、できるだけ早く応急危険度判定士による判定を受けてください。</p>
--